

弘前市合併20周年 これまでの歩み

～ 20年間 あの日あの時 ～

平成18年2月27日、弘前市・岩木町・相馬村が合併し、新しい弘前市が誕生しました。合併20周年の軌跡を写真とともに振り返ります。

問 広聴広報課 (☎ 35-1194)
企画課 (☎ 40-7021)



平成17(2005)年3月
合併協定調印式



平成18(2006)年7月
高照神社が国の重要文化財に指定



平成23(2011)年1月
弘前城築城400年祭



平成25(2013)年7月
ヒロロスクエア オープン



平成25(2013)年7月
新たな弘前地区消防事務組合発足



平成27(2015)年9月
弘前城曳家ウィーク



平成28(2016)年7月
新庁舎・市民防災館 オープン



平成30(2018)年4月
弘前観桜会 100周年



令和3(2021)年7月
大森勝山遺跡が世界文化遺産に登録



令和4(2022)年8月
弘前ねぷた 300年祭特別運行



令和6(2024)年6月
青森県初の「SDGs 未来都市」に選定



令和7(2025)年9月
青森りんご植栽150周年

名誉市民



佐野ぬいさん (平成27(2015)年)



藤野道格さん (令和7(2025)年)

市民栄誉賞



齋藤春香さん (平成20(2008)年)



川口淳一郎さん (平成22(2010)年)



三浦雄一郎さん (平成25(2013)年)

- 平成18年 弘前市・岩木町・相馬村が合併し「新弘前市」となる
北海道斜里町・群馬県太田市と友好都市提携盟約を締結
高照神社が国の重要文化財に指定
- 平成19年 毎月5日を「りんごを食べる日」とする条例制定
- 平成20年 北京五輪ソフトボール日本代表を優勝に導いた
監督 齋藤春香さんに市民栄誉賞を授与
新たな顕彰制度(ゴールド卍賞)を創設
- 平成21年 弘前自動車運転免許試験場 運用開始 東北新幹線全線開通
- 平成22年 小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャー
川口淳一郎さんに市民栄誉賞を授与 東日本大震災
- 平成23年 弘前城が築城400年を迎える
たか丸くんが弘前市のマスコットキャラクターに就任
弘前圏域定住自立圏形成協定を締結
- 平成24年 市民憲章制定
市民課総合窓口 オープン
大森勝山遺跡が史跡指定
- 平成25年 ヒロロスクエア オープン
エベレスト世界最高齢登頂に成功した三浦雄一郎さんに
市民栄誉賞を授与
新たな弘前地区消防事務組合が発足
- 平成26年 市民会館 リニューアルオープン
市役所立体駐車場 供用開始
- 平成27年 洋画家 佐野ぬいさんを名誉市民に選出
石垣修理のため弘前城天守曳家を実施(曳家ウィーク)
- 平成28年 新庁舎・市民防災館 オープン
ひろさき移住サポートセンター東京事務所 オープン
- 平成29年 防災機能を備えた「はるか夢球場」が完成
青森県では29年ぶりとなるプロ野球一軍公式戦が開催
津軽塗が国の重要無形文化財に指定
- 平成30年 高岡の森弘前藩歴史館 オープン
弘前公園内に「弘前城情報館」オープン
弘前観桜会 100周年
- 平成31年 令和元年 さくらまつりで慶祝事業
りんご公園 リニューアルオープン 新型コロナウイルス発生
- 令和2年 一般社団法人 Clan PEONY 津軽 活動開始
弘前さくらまつり中止(弘前公園封鎖/城門閉鎖)
弘前れんが倉庫美術館 開館
- 令和3年 大森勝山遺跡を含む北海道・北東北の縄文遺跡群が
世界文化遺産に登録
- 令和4年 新中核病院「弘前総合医療センター」開院
弘前ねぷた 300年祭特別運行などを実施
- 令和5年 内閣府が青森県初の「SDGs 未来都市」に選定
県内観測史上最高気温 39.3℃を記録
- 令和6年 「ゼロカーボンシティひろさき」を宣言
持続可能なりんご産業発展に向けた取り組みが
JR 東日本地域共創アワード最優秀賞を受賞
- 令和7年 観測史上最多 160cmの積雪を記録
青森りんご植栽 150周年
ホンダジェットの生みの親 藤野道格さんを名誉市民に選出